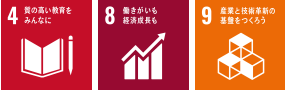


要請番号 (JL02425A22)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ラオス	G151PCインストラクター	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・ 2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

財務省

2) 配属機関名 (日本語)

南部経済大学

3) 任地 (チャンパサック県パクセー市) JICA事務所の所在地 (首都ビエンチャン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機 で 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は財務省管轄下の経済大学3校のうちの1つで、経済に特化した高等教育施設として南部地域の要となっている。会計が学べる訓練センターとして1997年に設立された後、国内の会計資格認定機関に格上げされ、2005年に経済大学として認定された。配属先は高校を卒業した学生を受け入れる一方で、政府機関の会計担当者のスキルアップコースも開講している。国内外の様々な機関とも連携しており、国外の大学ではベトナムの大学3校、タイの大学1校との連携・留学支援や高校生への奨学金制度を設け、職業人材育成を積極的に進めている。ベトナムから約1万ドルの設備投資支援あり。2025年3月現在、青少年活動隊員が活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は財務会計・税・関税を中心として学科を運営をしており、学生を対象としたITクラスは、1-3年の各学年へ平日に週2時間開催、会計担当の公務員を対象としたITクラスは週末に開催されている。大学生や公務員の職業人材としてのスキル向上のため、質の高い教育の提供を目指しているところ、近代の就業環境・スキルとして英語やITの知識は不可欠であると考え、まずは教員の技量の底上げを目的として、隊員の要望に至った。また、より国際感覚に合致し、ビジネスシーンで有効なカリキュラムの策定とITを活用した業務効率化や広報にも力を入れていく意向があり、その点でも隊員からの技術支援が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- IT担当教員へ、IT技術の指導と活用法の提案(ウェブサイトを活用した広報、基礎的なデータベース構築の指導と実務への活用、等)を行う。
- 教職員を対象にしたパソコンクラスを開講し、ビジネスシーンで実践的なスキル養成を目指すクラス運営、教材開発、レッスンを楽しめるイベントを提案する。
- 大学生向けの講義のサポートと、授業の質向上にかかる支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

デスクトップPC約110台(Windows10)、ノートPC10台(Windows10)、プリンター、コピー機、インターネット、ITルーム(図書館内) ※LAN環境は要整備

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:男女66名 30-50代
カウンターパート(IT教員 男性5名40代、教育経験10年以上)

活動対象者:
受講者 学生・同僚教員(レベルは初級・中級者)
※1クラスは最大でも20名程度

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
ラオ語	ラオ語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（ ）	[学歴]：（大卒）情報学 備考：大学生以上を対象に指導するため
[性別]：（ ） 備考：	[経験]：（実務経験）5年以上 備考：活動上必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）	気温：（15～35℃位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可）		[水道]：（安定）

【特記事項】